



大会名：第38回 全日本大学ホッケー王座決定戦・東西交流戦

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
M2	男子 1回戦	令和元	7	4	14:00	立命館OICフィールド	人工芝 (W)
チーム名				合計			
早稲田大学				1Q	1 — 1	チーム名	
				2Q	0 — 1	朝日大学	
				3Q	0 — 2		
				4Q	0 — 0		

49

先発	背番号	氏名	G▲	Y■	R●
	1 GK	西本 京平			
27	2	岩井 恵太			
✓	3	清水 拓登			
	4	満留 優太郎			
16	5	村上 和亮			
	6	本橋 大地			
✓	7	山下 翼			
35	8	和田 翔太			
✓	9	中嶋 鍊			
✓	10	平岩 佑利			
✓	11 C	大野 誠弥			
✓	12	今村 光成	35		
45	13	大島 新			
✓	14	依田 星也			
	16	大森 悠人			
✓	17	湯本 修嗣			
✓	18	齋藤 洸大			
✓	19	黒川 理希			
✓	23 GK	山本 健吾			

先発	背番号	氏名	G▲	Y■	R●
✓	1 GK	北河 拓実			
✓	2 C	井関 渉二			
✓	3	山田 匠			
7	4	宮原 正弥			
5	5	北村 栄希			
✓	6	松本 幸也			
✓	7	杉山 大晟			
9	8	杉山 広樹			
✓	9	太田 匡亮			
✓	10	丹羽 巧磨			
✓	11	長崎 勝人			
42	13	前野 佑哉			
✓	14	横山 公一			
✓	15	川崎 龍人			
✓	16	野田 育臣			
8	17	森 涼堅			
52	18 GK	浅野 公貴			
23	19	田中 玲也			
4	20	福本 敦史			
5	21	富田 善都			
27	22	秋吉 洋希			
38	26	後藤 新			

時間	No.	種類	早稲田大学	得点	時間	No.	種類	時間	No.	種類	時間	No.	種類	朝日大学									
8	10	FG												10	2	PS	41	2	PC				
														30+	17	PC							
														38	5	FG							

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順番	守備者	先・後	S O 戰	先・後	守備者	順番	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
										No.				No.												
										O/X				O/X												

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順番	守備者	先・後	S O 戰	先・後	守備者	順番	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
										No.				No.												
										O/X				O/X												

														チャレンジ権												
														成功○／不成功×												

監督 原聰

監督 長屋 恒一

アンパイア 西山 宏明

アンパイア 大熊 穂高

R. アンパイア 山内 秀文

V. アンパイア

S. アンパイア

S. アンパイア

ジャッジ 西田 啓

ジャッジ 上原航汰

ジャッジ 岡田望和

T.O 中野 典子

第38回全日本大学ホッケー王座決定戦・東西交流戦 補助記録・戦評

試合番号 M2	男	7月4日	立命館OICフィールド	
早稲田大学	1	1-1 0-1 0-2 0-0	4	朝日大学

2019年7月4日(木)、第38回全日本大学ホッケー王座決定戦、男子、早稲田大学と朝日大学の試合が晴天の中、立命館OICフィールドにて行われた。朝日大学のセンターパスにより第1Qが開始された。6分、法政大学はPCを獲得し、フリックシュートを放つも、GKの好守に阻まれる。8分、早稲田大学10番平岩が相手GKの隙を突き、先制点を挙げる。10分朝日大学はサークル内でPSを獲得し、2番井関が冷静に決め、同点に追いつく。13分早稲田大学は立て続けにPCを獲得するも、得点には繋がらないまま第1Qが終了した。第2Q4分朝日大学は右攻撃からサークル内に侵入し、チャンスを作るも得点には繋がらない。その後、朝日大学のペースでゲームが進み再三のチャンスを作るも決めきることが出来ない。15分朝日大学はPCを獲得し、フリックシュートのこぼれ球を17番森が押し込み、2-1の朝日大学リードのまま第2Qが終了した。早稲田大学のセンターパスにより第3Qが開始された。8分、朝日大学は5番北村が自らサークル内に侵入し、リバースヒットで追加点を挙げる。11分、朝日大学はPCを獲得し、2番井関がフリックシュートを決め、スコアを4-1とし、試合を決定づけて第3Qが終了した。第4Q8分、朝日大学17番森がリバースシュートを放つも、キーパーの好セーブに阻まれる。その後、運動量と戦力で上回る朝日大学ペースで試合が進む。8分、早稲田大学はPCを獲得し、フリックシュートを放つも枠外に外れる。13分朝日大学はPCを獲得し、追加点を狙うが枠外に外れる。そのまま、試合は終了し早稲田大学vs朝日大学の試合は1-4で朝日大学が勝利を収めた。